

食品工場や厨房の床の改修に!!

水性硬質ウレタン

ウォーター タインHR

《防滑タイプ》

《平滑タイプ》

耐熱性

耐荷重性

耐薬品性

強靱性

防塵性

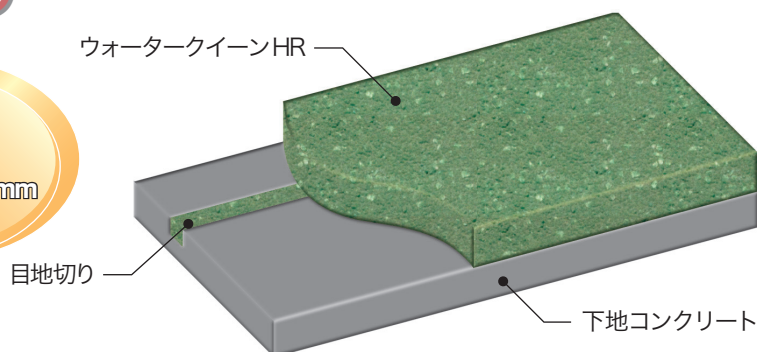
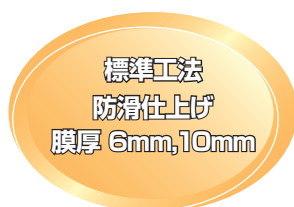
特長

1. 耐荷重性に優れ、加重物の走行に耐えます。
2. 耐酸性・耐アルカリ性に優れます。
3. 耐熱性・耐熱水性が良好です。
4. プライマー無しで施工ができ、密着性も良好です。
5. 抗菌性があるため、衛生面に優れます。
6. 無溶剤なので、低臭気で環境にも優しいです。

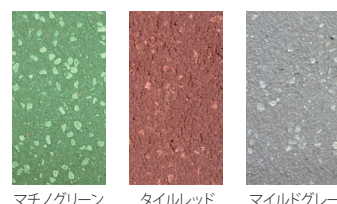
用途

厨房床・食品工場床・給食室床・薬品工場床など

防滑タイプ



色見本



※印刷物のため、実物とは多少色が異なります。

荷姿

	入れ目及び荷姿
ウォータークイーンHR A液	2kg/袋
ウォータークイーンHR B液	2kg/袋
ウォータークイーンHR専用骨材	20kg/袋
ウォータークイーンHR専用促進剤	1kg/缶

仕様

膜厚	塗布量	備考
6mm	12kg/m ²	標準工法
10mm	20kg/m ²	耐荷重工法

物性

項目	結果	試験方法
比重 (g/cm ³)	2.1	JS K 7112
曲げ強度 (N/mm ²)	9.8	JS R 5201 (23℃)
圧縮強度 (N/mm ²)	35.3	JS R 5201 (23℃)
耐摩耗性 (mg)	115	CS-17、荷重1kg、1000回転
密着性 (N/mm ²)	乾燥面 2.7 (モルタル破壊) 湿潤面 2.2 (モルタル破壊)	建研式
耐衝撃性	50回以上、異常なし	1kgの鋼球を1mの高さから落下させる
耐熱性	わずかに黄変したが、その他異常なし	95℃、30日間
耐熱水性	白化したが、その他異常なし	95℃熱水、30日間浸漬
温冷繰返し	30サイクル異常なし	95℃熱水、30分浸漬⇄5℃冷水、30分浸漬を1サイクルとする

耐溶剤・耐薬品性

薬品名	結果
トルエン	◎
エタノール	◎
80℃熱水	◎
30%酢酸	○
30%硫酸	◎
10%次亜塩素酸ソーダ	◎
30%カセイソーダ	◎
30%硝酸	△
飽和砂糖水	◎
30%食塩水	◎
醤油	○
味噌	◎
ソース	◎
レモン果汁	○
日本酒	◎
キムチ	○

※ 23℃、スポット2時間
◎:変化なし、○:やや変化、△:変化、×:不良

作業工程 (防滑仕様 標準工法 膜厚 6mm)

- ①旧塗膜ならびに古いコンクリートの弱い部分をはつり、取除いてください。
- ②施工面の周囲端部及び内部に、3～5m間隔で幅5mm・深さ5～10mmの目地を切ってください。
- ③サンディング面の埃等を掃除機で吸い取ってください。
- ④ペール缶にA液とB液を所定量投入し、電動攪拌機で10～20秒程度攪拌してください。
- ⑤④の中に骨材を攪拌しながら少しずつ投入し、2分間攪拌してください。
- ⑥塗布量が1m²当たり12kgになるように、1セット使用分の面積を区割りしてください。
- ⑦金ゴテを用いて、厚みが均一になるように塗付してください。一定の時間間隔 (15分以内) で次のセットを塗り継いでください。
※穴の深さが深い場合 (30mm以上) は、ウォータークイーンHR 防滑用1セット (24kg) に珪砂4号を2kg配合してから充填してください。
※穴埋めした場合は、翌日 (養生時間12時間以上) に上塗りをしてください。
- ⑧養生テープは、塗付10～20分後に剥がしてください。

施工例



施工前



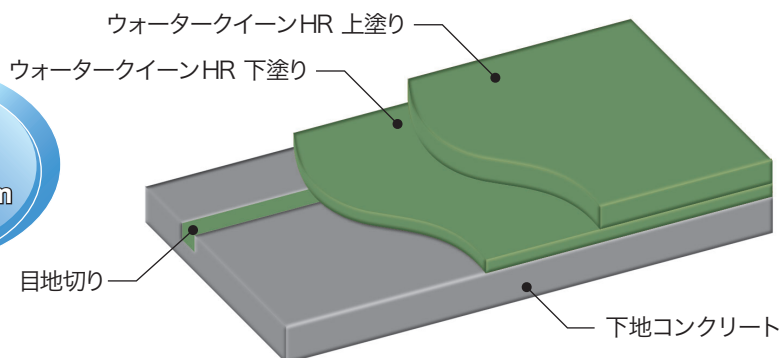
施工後

ポリウレタン特有の防塵性・耐薬品性・強韌性を持っている、まったく新しい塗り床材です。

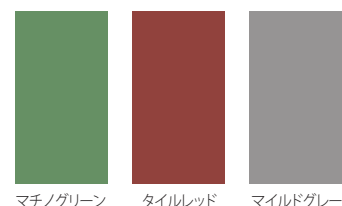
●● 性 状 ●●●●●●●●●●

	外 観	主 成 分	固形分 (%)	粘度 (mPa・s)	比重
ウォータークイーンHR A液	各色液体	変性ポリオール、樹脂エマルジョン	64±2	500	1.05
ウォータークイーンHR B液	褐色液体	ポリイソシアネート	98以上	60	1.23
ウォータークイーンHR専用骨材	粉体	珪砂、セラミック、セメント	99.9以上		
ウォータークイーンHR専用促進剤	淡黄色液体			5	1.0

平滑タイプ



色見本



※印刷物のため、実物とは多少色が異なります。

▶ 荷 姿

	入れ目及び荷姿
ウォータークイーンHR A液	4kg/袋
ウォータークイーンHR B液	4kg/缶
ウォータークイーンHR専用骨材	16kg/袋
ウォータークイーンHR専用促進剤	1kg/缶

▶ 仕 様

膜 厚	塗 布 量	備 考
3mm	5.6kg/m ²	標準工法
4mm	7.5kg/m ²	耐荷重工法

▶ 物 性

項 目	結 果	試験方法
比重 (g/cm ³)	1.86	JIS K 7112
引張強度	7.38	JIS R 5201 (23℃)
曲げ強度 (N/mm ²)	16.5	JIS R 5201 (23℃)
圧縮強度 (N/mm ²)	34.6	JIS R 5201 (23℃)
耐摩耗性 (mg)	115	CS-17、荷重1kg、1000回転
密着性 (N/mm ²)	乾燥面 2.8 (モルタル破壊) 湿潤面 2.2 (モルタル破壊)	建研式
耐熱性	わずかに黄変したが、その他異常なし	95℃、30日間
耐熱水性	白化したが、その他異常なし	95℃熱水、30日間浸漬
温冷繰返し	30サイクル異常なし	95℃熱水、30分浸漬⇄5℃冷水、30分浸漬を1サイクルとする

▶ 耐溶剤・耐薬品性

薬 品 名	結 果
トルエン	◎
エタノール	◎
80℃熱水	◎
30%酢酸	○
30%硫酸	◎
10%次亜塩素酸ソーダ	◎
30%カセイソーダ	◎
30%硝酸	△
飽和砂糖水	◎
30%食塩水	◎
醤油	○
味噌	◎
ソース	◎
レモン果汁	○
日本酒	◎
キムチ	○

※ 23℃、スポット2時間
◎:変化なし、○:やや変化、△:変化、×:不良

▶ 作業工程 (平滑仕様 標準工法 膜厚 3mm)

- ①旧塗膜ならびに古いコンクリートの弱い部分をはつり、取除いてください。
- ②施工面の周囲端部及び内部に、3～5m間隔で幅5mm・深さ5～10mmの目地を切ってください。
- ③サンディング面の埃等を掃除機で吸い取ってください。
- ④パール缶にA液とB液を所定量投入し、電動攪拌機で10～20秒程度攪拌してください。
- ⑤④の中に骨材を攪拌しながら少しずつ投入し、2分間攪拌してください。
- ⑥塗布量が1m²当たり下塗り1.6kg、上塗り4kgになるように、1セット使用分の面積を区割りしてください。
- ⑦金ゴテを用いて、厚みが均一になるように塗付し、ローラーで表面を馴染ませてください。
- ⑧一定の時間間隔 (15分以内) で次のセットを塗り継いでください。
※穴の深さが深い場合 (30mm以上) は、ウォータークイーンHR 防滑用1セット (24kg) に珪砂4号を2kg配合してから充填してください。
※穴埋めした場合は、翌日 (養生時間12時間以上) に上塗りをしてください。
- ⑨養生テープは、塗付10～20分後に剥がしてください。

●● メンテナンス ●●●●●●●●●●

▶ 食品工場など薬品を使用する場所のメンテナンス

- 濃度の高い酸やアルカリ薬品・洗剤が床にこぼれた場合は直ちに水洗いをし、水分を除去してください。
- 毎日床面を十分水洗いして、薬品などの蓄積を防いでください。

標準施工仕様

- ※下地調整 ●旧塗膜ならびに古いコンクリートの弱い部分をはつり、取除いてください。
●施工面の周囲端部および内部に目地を切り、十分に清掃してください。

▶防滑仕上げ 膜厚6mm 標準工法

工 程	材 料	入れ目 (kg)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間	現場解放	備考
下地調整	上記参照						
仕上げ塗り	ウォータークイーンHR A液	2	12	1		(軽歩行) 8h~24h (重車両等) 1日~3日	コテ塗り
	ウォータークイーンHR B液	2					
	ウォータークイーンHR専用骨材	20					
	ウォータークイーンHR専用促進剤	配合量 下記参照					

▶防滑仕上げ 膜厚10mm 耐荷重工法

工 程	材 料	入れ目 (kg)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間	現場解放	備考
下地調整	上記参照						
仕上げ塗り	ウォータークイーンHR A液	2	20	1		(軽歩行) 8h~24h (重車両等) 1日~3日	コテ塗り
	ウォータークイーンHR B液	2					
	ウォータークイーンHR専用骨材	20					
	ウォータークイーンHR専用促進剤	配合量 下記参照					

▶平滑仕上げ 膜厚3mm 標準工法

工 程	材 料	入れ目 (kg)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間	現場解放	備考
下地調整	上記参照						
下塗り	ウォータークイーンHR A液	4	1.6	1	16～48h		コテ塗り
	ウォータークイーンHR B液	4					
	ウォータークイーンHR専用骨材	16					
	ウォータークイーンHR専用促進剤	配合量 下記参照					
上塗り	ウォータークイーンHR A液	4	4	1		(軽歩行) 8h～24h (重車両等) 1日～3日	コテ塗り ローラー仕上げ
	ウォータークイーンHR B液	4					
	ウォータークイーンHR専用骨材	16					
	ウォータークイーンHR専用促進剤	配合量 下記参照					

▶平滑仕上げ 膜厚4mm 耐荷重工法

工 程	材 料	入れ目 (kg)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間	現場解放	備考
下地調整	上記参照						
下塗り	ウォータークイーンHR A液	4	1.6	1	16～48h		コテ塗り
	ウォータークイーンHR B液	4					
	ウォータークイーンHR専用骨材	16					
	ウォータークイーンHR専用促進剤	配合量 下記参照					
上塗り	ウォータークイーンHR A液	4	5.9	1		(軽歩行) 8h～24h (重車両等) 1日～3日	コテ塗り ローラー仕上げ
	ウォータークイーンHR B液	4					
	ウォータークイーンHR専用骨材	16					
	ウォータークイーンHR専用促進剤	配合量 下記参照					

《1セット当たりの施工可能面積》

	施工可能面積	塗り回数
防滑仕様 膜厚 6mm	2m ²	1 回塗り
防滑仕様 膜厚 10mm	1.2m ²	1 回塗り
平滑仕様 膜厚 3mm	4.28m ²	2 回塗り (下塗り・上塗り合計)
平滑仕様 膜厚 4mm	3.2m ²	2 回塗り (下塗り・上塗り合計)

《促進剤の配合》 (ウォータークイーンHR A液に対して)

温度 (°C)	0	5	10	15	20	25以上
ウォータークイーンHR専用促進剤 (防滑仕様)	2.5%	2%	1.5%	0.5%	0%	0%
ウォータークイーンHR専用促進剤 (平滑仕様)	4%	3%	2%	1%	0.2%	0%
可使時間 (分)	10~20	10~20	10~20	10~20	10~20	10~20

※平滑用の0°C、5°Cは特注処方になります。弊社担当営業員にお問合せください。

ご注意

《施工上のご注意》

- 材料に消防法上の危険物が含まれるため、火気厳禁です。
- 混合用ペール缶は多めに用意し、数セット混合後は適宜新しい缶に交換してください。
- 作業終了後、直ちに使用器具を専用溶剤 (ウレタン用シンナー) で洗浄してください。金ゴテやミキサーは、作業途中でも適宜洗浄してご使用ください。
- 平滑仕様 5°C以下での施工は、表面性を損なう恐れがありますのでご了承ください。

《塗膜フクレに関するご注意》

- 施工温度は、0°C以上~35°C以下で施工してください。
特に夏場、直射日光が当たるような場合は、室内に目張りした後に塗付してください。
- 塗り重ねる場合は、下の塗膜が十分硬化した後に塗り重ねてください。
- 容器の底にゲル化しかかった材料が溜まってきた場合は、それを掻き取った後に次のセットを混合してください。

i アイレジン株式会社

URL : <http://www.i-resin.com>

営業本部 〒342-0042 埼玉県吉川市中野 338
TEL. 048-983-3883 FAX. 048-983-3884
E-mail : eigyo@i-resin.com

工 場 〒270-0237 千葉県野田市中里 222
TEL. 04-7129-3121 FAX. 04-7129-2123